

地盤調査をしない恐怖

- 日本建築検査研究所の資料によれば、一戸建て欠陥住宅の原因の3分の1は地盤にあると断言しています。どんなに構造的に優れている建物であっても、それを支える地盤が脆弱であれば意味がありません。建物の重さを地盤が支えきれなかったら、徐々に建物が沈み、傾き、ゆがみの原因になってしまうからです。
- 地盤調査は法律で義務づけられています。建物の命を握る地盤。必ず地盤調査を行うように要求すべきです。「近所のデータがあるから大丈夫です」「木造の場合は調査の必要はありません」といったことで終わらせようとする業者もあるようですが、何と言われようと認めてはいけません。それでも拒むような業者には、頼まない覚悟が必要かもしれません。

リフォームで耐震強度が低下

- リフォーム工事には二つのタイプがあります。ひとつは古くなったものをきれいにすることが目的。もうひとつは改造して新しい機能を加えるという目的です。きれいにするタイプは、仕上げ材を張り替えたり設備機器を取り替えたりすることですから、トラブルもあまり起きません。問題は新しい機能を加えるタイプです。柱を抜き壁を取り払うような、建物の構造に手を加える工事は、確かな技術力と豊かな経験が必要になります。
- 改造前の耐震診断で「安全です」の判定だったのに、改造後の耐震診断では「やや危険です」の判定が出てしまった例がありました。改造によって、建物の耐力壁のバランスが崩れた結果によるものでした。これは業者の無知と技術不足からくるものだと思います。建物の構造に手を加えるリフォーム工事では、業者選びは特に慎重になって欲しいものです。

編集後記

多くの方々の応援をいただき、創刊号を出すことができました。目を通された方は、きっと驚かれたことでしょう。そしてわが家は大丈夫なのかと、不安に感じられた方も多いことと思います。しかしこれが現実なのです。

私たちがこれからやらなければいけないことは、弱い立場にある一般消費者のために、「わが家塾」の活動と通信を通して、家づくりの正しい知識を広めていくことだと考えています。

このたび目を通された方との出会いに心から感謝いたします。

春限定、簡易診断スタート!

住まいのちょっと気になる所、疑問、不安などを、
3千円で、すみやかな診断と助言を行います。

■■■■■ 住まいを守る総合病院のご案内 ■■■■■

内科

アスベスト診断、欠陥・手抜き・工事ミス調査、トラブル相談、耐震診断、結露調査、シックハウス診断など。

検査科

隠れてしまう工事部分の検査、契約通りに出来たかどうかの確認など、悪い所があれば手直しを指示します。

予防科

一番むずかしい施工会社選び、もっとも注意すべき工事契約の立会いなど、お客様の立場でサポートします。

情報科

住宅満足度アンケート調査と優良工事現場大賞による施工会社評価情報、わが家塾の活動と情報誌を提供します。

訪問診断・救急対応・年中無休・8時～20時



山形県知事認可法人…利害関係のない第三者機関による公正な診断

企業組合 **ハウスドクターやまがた**

山形市上町3-8-80-105 (フリーダイヤル) 0120-91-6527 (ホームページ) <http://house-doctor.jp>

◆ご希望の方に、パンフレットと情報誌「わが家塾通信」をお送りいたします。◆